

整理番号 01320

作成：平成 13 年 10 月 25 日
最終改訂：平成 29 年 9 月 20 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

Oxygen in Zirconium Dioxide

オキシジェン イン ジルコニウム ダイオキサイド

販売者情報

会社 LECO ジャパン合同会社

住所 〒105-0014

東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号

住友不動産芝ビル 4 号館

担当 SDS 担当者

電話番号 (03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

製造者情報

会社 LECO Corporation

住所 3000 Lakeview Avenue

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 分類対象外または区分外

健康に対する有害性 : 皮膚感作性 区分 1

環境に対する有害性 : 分類対象外または区分外

ラベル要素



絵表示

注意喚起語

危険有害性情報

: 警告

: 皮膚の炎症

注意書き

- 安全対策 : 取扱後は手をよく洗うこと。保護手袋を着用すること。
- 応急措置 : 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続け、ひどくなる場合は医師に診てもらうこと。皮膚に付いた場合は大量の水で洗い流し、炎症があるときには医師の診断、手当てを受けること。
- 保管 : 施錠して保管すること。
- 廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

物質の特定

| | | | | |
|---------------|-------------|------------|-------------|---------|
| 単一製品・混合物の区別 | : 混合物 | | | |
| 化学名 | : 酸化ジルコニウム | 酸化ハフニウム | 非晶質シリカ | |
| 成分および含有量(wt%) | : 95~99 | 1-2 | 0-2 | |
| 化学式又は構造式 | : ZrO_2 | HfO_2 | SiO_2 | |
| 官報公示整理番号 | | | | |
| | 化審法 | : (1)-563 | (1) -737 | 対象外 |
| | 安衛法 | : 非通知対象物質 | 別表第9の438 | 非通知対象物質 |
| | PRTR法 | : 対象外 | 対象外 | 対象外 |
| CAS No | : 1314-23-4 | 12055-23-1 | 112926-00-8 | |
| 国連分類及び国連番号 | : 該当しない | 該当しない | 該当しない | |

4. 応急措置

| | |
|---------------------------|---|
| 吸入した場合 | 新鮮な空気のある場所へ移す。必要な場合は酸素または人工呼吸を施す。症状がひどくなる/続く場合は医師に連絡する。 |
| 皮膚に付いた場合 | 汚染された衣類と靴を取り除く。皮膚を水/シャワーで洗い流す。 |
| 目に入った場合 | 眼をこすらない。直ちに15分以上大量の水で洗い流す。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外す。すすぎを続ける。刺激がひどくなる/続く場合には医師に連絡する。 |
| 飲み込んだ場合 | 口をすすぐ。症状がひどくなる/続く場合には医師に連絡する。 |
| 急性症状及び遅発性症状 の最も重要な兆候症状 | 入手不可 |

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|--------------------------|
| 消火剤 | 周辺火災に応じた消火剤を使用すること。 |
| 使ってはならない消火剤 | 入手不可。 |
| 火災時の特有の危険有害性 | 火災時に健康に有害なガスが発生する可能性がある。 |
| 消火を行う者の保護 | 火災時は自給式呼吸器と全身の保護衣を着用する。 |
| 消火設備 | 未開封の容器を冷やすには水スプレーを使用する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | 関係者以外を退避させる。十分に換気すること。ダストを吸引しない。清掃中は適切な保護具を着用すること。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | 適切な廃棄容器に漏出物を掻き入れる、または掃除機で吸い取る。 |
| 環境に対する注意事項 | 環境への放出を防ぐ。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----------|--|
| 安全取扱い注意事項 | ダストが発生する場所には適切な換気を設ける。ダストの発生、蓄積を最小限にする。ダストを吸入しない。眼、皮膚、衣服への接触を防ぐ。長期間の暴露を避ける。適切な保護具を着用する。取扱後はよく手を洗う。産業衛生に気を配る。 |
| 安全な保管条件 | 製品の入っていた容器のまま保管する。換気の良い場所に保管する。混触危険物との接触を避ける（第10項を参照）。 |

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

| 成分 | タイプ | 値 |
|-------------------------|-----|---------------------|
| 酸化ジルコニウム (1314-23-4) | PEL | 5 mg/m ³ |

US. OSHA TableZ-3 (29 CFR 1910.1000)

| 成分 | タイプ | 値 | 形状 |
|-------------------------|-----|----------------------------------|----|
| 非晶質シリカ (112926-00-8) | TWA | 0.8 mg/m ³ 20mppcf | |

US. ACGIH Threshold Limit Values

| 成分 | タイプ | 値 |
|-----------------------------|-----|----------------------|
| 酸化ハフニウム (CAS 12055-23-1) | TWA | 0.5mg/m ³ |

US. ACGIH Threshold Limit Values

| 成分 | タイプ | 値 |
|-----------------------------|------|---------------------|
| 酸化ジルコニウム (CAS 1314-23-4) | STEL | 10mg/m ³ |
| | TWA | 5mg/m ³ |

US.NIOSH : Pocket Guide to Chemical Hazards

| 成分 | タイプ | 値 |
|-----------------------------|------|----------------------|
| 酸化ジルコニウム (1314-23-4) | TWA | 6mg/m ³ |
| 酸化ハフニウム (CAS 12055-23-1) | TWA | 0.5mg/m ³ |
| 酸化ジルコニウム (CAS 1314-23-4) | STEL | 10mg/m ³ |
| | TWA | 5mg/m ³ |

生物学的限界値

生物学的暴露限界値は設定されていない。

設備対策

局所換気などを使い、十分な換気を行う。本製品を使用する場合洗眼シャワーと緊急シャワーを準備する。

保護具

眼/顔の保護

サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手

適切な耐薬品グローブを着用する。

その他

入手不可

呼吸器の保護

ダストが許容濃度を超える恐れがある場合、認証済みの呼吸器を使用する。

熱的危険

必要な場合、熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項

取扱後、飲食喫煙の前の手洗いなど衛生に気を配る。仕事着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9. 物理/化学的性質

外観

| | |
|-------|--------|
| 物質の状態 | 固体 |
| 形状 | 粉末 |
| 色 | 白 ベージュ |

臭い

無臭

臭気限界

入手不可

pH

入手不可

| | |
|----------------|-------|
| 融点・凝固点 | 2200℃ |
| 沸点、初留点と沸騰範囲 | 3910℃ |
| 引火点 | 入手不可 |
| 蒸発率 | 入手不可 |
| 燃焼性(固体、ガス) | 入手不可 |
| 燃焼または爆発範囲 | 入手不可 |
| 燃焼範囲-下限(%) | 入手不可 |
| 燃焼範囲-上限(%) | 入手不可 |
| 爆発下限界(%) | 入手不可 |
| 爆発上限界(%) | 入手不可 |
| 蒸気圧 | 入手不可 |
| 蒸気密度 | 入手不可 |
| 相対密度 | 入手不可 |
| 溶解度 (水) | 不溶 |
| n オクタノール/水分配係数 | 入手不可 |
| 自然発火温度(発火点) | 入手不可 |
| 分解温度 | 入手不可 |
| 粘度 | 入手不可 |
| その他の情報 | |
| 比重 | 5.6 |

10. 危険性情報

| | |
|-----------|--|
| 反応性 | 入手不可 |
| 化学的安定度 | 通常の状態安定。 |
| 危険有害反応可能性 | 有害な重合は知られていない。 |
| 避けるべき条件 | ダストが飛散しないように注意する（圧縮空気でダストを吹き飛ばしたりしない）。混触危険物質との接触を防ぐ。 |
| 混触危険物質 | 強酸 還元剤 |
| 有害な分解生成物 | 入手不可 |

11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

| | |
|----|--|
| 吸入 | ダストを吸入すると呼吸器の刺激を起こすことがある。長期間の吸入は有害である。 |
| 皮膚 | 皮膚を刺激するおそれがある。 |

| | | |
|--|--|------------------------------|
| 眼 | 眼を刺激するおそれがある。 | |
| 飲み込んだ場合 | 消化器系を刺激する。 | |
| 物理的、化学的、有害性特性 に | ダストは気道、皮膚、目に刺激を起こすおそれがある。 | |
| 関連した症状 | | |
| 毒物学的影響 | | |
| 急性毒性 | | |
| 成分 | 種 | 結果 |
| 非晶質シリカ | (CAS 112926-00-8) | |
| 急性 経口 LD50 | マウス ラット | >15000 mg/kg >22500 mg/kg |
| *製品への評価にはデータとして記載されていない成分が含まれている場合があります。 | | |
| 皮膚の腐食/刺激 | 皮膚の炎症を起こす | |
| 重篤な眼の損傷/眼刺激 | 入手不可 | |
| 呼吸器または皮膚感作性 | | |
| 呼吸器感作性 | 入手不可 | |
| 皮膚感作性 | 入手不可 | |
| 生殖細胞変異原性 | 入手不可 | |
| 発がん性 | | |
| IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity | 非晶質シリカ (CAS 112926-00-8) 3 ヒトに対する発がん性について分類できない | |
| OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050) | 記載なし | |
| 生殖毒性 | 入手不可 | |
| 特定標的臓器毒性(単回暴露) | 入手不可 | |
| 特定標的臓器毒性(反復暴露) | 入手不可 | |
| 吸引性呼吸器有害性 | 入手不可 | |
| 慢性影響 | 入手不可 | |

12. 環境影響情報

| | |
|----------|--|
| 環境有害性 | 知られていない |
| 残留性/分解性 | 知られていない。 |
| 生態蓄積性 | データなし |
| 土壌中の移動性 | データなし |
| その他の有害影響 | この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。 |

13. 廃棄上の注意

| | |
|-------------|----------------------------|
| 廃棄手順 | 内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。 |
| 残余廃棄物/未使用製品 | 入手不可 |
| 汚染容器 | 入手不可 |

14. 輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15. 適用法令

労働安全衛生法： 施行令第 18 条の 2 別表第 9 (酸化ハフニウム) 438

16. その他の情報

参考文献 本製品の英文 SDS(03/03/2015) : LECO Corporation
製品安全データシートの作成指針 : 日本化学工業協会
実用化学辞典 : 朝倉書店
労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ : 化学工業日報社
化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ : 化学工業日報社
化学物質総合情報検索システム : NITE
職場のあんぜんサイト : 厚生労働省

作成 : 平成 13 年 10 月 30 日

改定 : 平成 22 年 3 月 4 日 (法令見直し)

平成 23 年 7 月 11 日 (住所変更)

平成 24 年 6 月 22 日 (法令見直し)

平成 28 年 12 月 19 日 (書式・法令見直し)

平成 29 年 9 月 20 日 (P/N 追加)

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。